

歴図（れきと）

今日では、図書館における業務の在り方は大きく変化し、デジタル技術を応用することでより充実した環境へと成長しています。一方で図書館の発展を長く支えてきたかつての用品類は少しずつ姿を消し、図書館における営みの歴史が薄れゆく現状です。そのような用品類は図書館のこれまでの発展を知るうえで大変に貴重であり、後世へ伝えるべき資源であると考えます。

キハラでは2004年以降、図書館の発展史上参考となる用品、家具、機器などの「歴史的図書館用品」の調査・収集・保存事業に取り組んでまいりました。歴史的な図書館用品を後世に残し、広く伝えることによって一人でも多くの方に図書館への関心を高めていただくことが、キハラの目標です。



資料保存事業のご紹介

h KIHARA

キハラ株式会社



〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台3-5
Tel. 03-3292-3303

h KIHARA Preservation

キハラ・プリザベーション株式会社



〒338-0823
埼玉県さいたま市桜区栄和1-3-15
Tel. 048-795-7345

- ・ 状態点検作業
- ・ 脱酸性化処理
- ・ 簡易補修処置
- ・ デジタル化
- ・ 中性紙保存箱
- ・ 保存環境調査
- ・ セミナー開催
- ・ 書架と用品

資料保存ワンストップサービス

項目	品名	数量	単価	金額	備考
7-1	紙質劣化・変色・破損	100	100	10,000	
7-1	紙質劣化・変色・破損	100	100	10,000	
7-1	紙質劣化・変色・破損	100	100	10,000	
7-1	紙質劣化・変色・破損	100	100	10,000	
7-1	紙質劣化・変色・破損	100	100	10,000	
7-1	紙質劣化・変色・破損	100	100	10,000	
7-1	紙質劣化・変色・破損	100	100	10,000	
7-1	紙質劣化・変色・破損	100	100	10,000	
7-1	紙質劣化・変色・破損	100	100	10,000	
7-1	紙質劣化・変色・破損	100	100	10,000	

状態点検作業結果一覧表には必要な対策と費用が記載されます。

状態点検(見積)作業

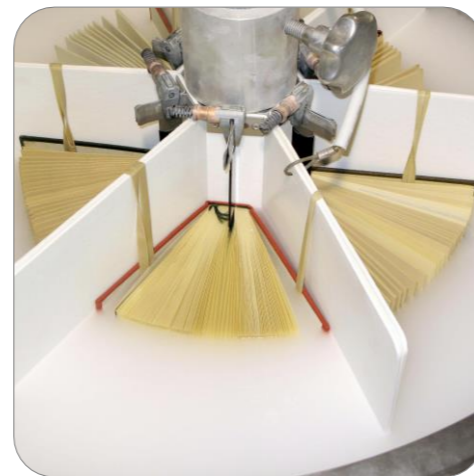


紙資料の形状、材質、損傷状態の概要を記録し、脱酸性化処理や簡易補修処置、デジタル化、保存箱製作といった必要な対策をお見積りいたします。点検結果は今後の資料保存対策の立案をはじめ、優先順位の決定にもお役に立ていただけます。また、点検結果は各単価を明記した一覧表をもって報告いたしますので、ご予算獲得の具体的な根拠ともなり、多年度計画として分割しながら実施することも容易です。

ブックキーパー脱酸性化処理



酸性紙は製紙工程において添加された酸性成分によって時間とともに劣化します。1980年代以前の印刷用紙のほとんどが酸性紙といわれ、ブックキーパー脱酸性化処理ではこれら酸性紙の寿命を3~5倍に延長させる効果が確認されています。ブックキーパーならインクや接着剤等の製本材料に影響せず、書籍、手稿、地図、楽譜、パンフレット、新聞などを安全に中和し、現物資料の長期的な保存に貢献します。



水やアルコールを含まない特殊な液剤

脱酸性化処理の実績※	図書・雑誌・新聞合冊資料	記録史料・公文書など	合計(冊)	毎葉資料(枚)
私立大学	60,425	7,386	67,811	2,466
公共機関	39,696	10,365	50,061	7,380
国立機関	38,937	6,616	45,553	25,028
国公立大学	14,809	1,331	16,140	0
企業アーカイブ	13,944	15	13,959	2,363
専門図書館	13,222	0	13,222	105,327
個人	94	0	94	0
合計	181,127	25,713	206,840	142,567

※プラント稼働を始めた2008年2月~2023年3月末日までの累計処理数



ブックキーパー脱酸性化処理プラント(さいたま市)

デジタル化(電子化)



デジタル化によって所蔵資料の有効活用の幅は大きく広がります。現物資料の保存処置と並行しながらデジタル化作業を実施していますので、例えば、損傷した資料でも補修処置と組み合わせながら安全にデジタル化します。また、電子データを公開するなど、デジタル・アーカイブの構築もお手伝いします。

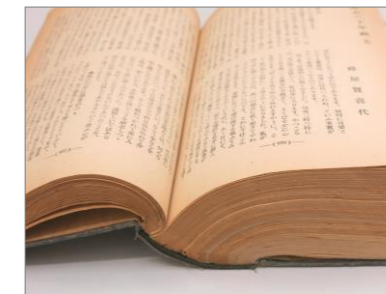
- ① 色ずれやくすみの無い、良質な画像データを提供
- ② 運用方法に応じて、高精細から一般精度まで幅広い解像度に対応
- ③ 各種の画像フォーマットを整え、必要な画像形式を提供
- ④ 劣化資料でも補修処置を施しながら安全にスキャン
- ⑤ 大量の新聞資料(A1以下)まで素早くスキャン



簡易補修処置



当社が提案する簡易補修処置は、安全に取り扱える程度まで紙資料の状態を回復させ、利用の際にリスクとなるような比較的大きな損傷部を補強するといった処置を意味します。このように当社では必要最低限の簡易補修処置を施し、脱酸性化処理や電子化と組み合わせることによって、紙資料の保存性や利用性を高めることを目的としています。



簡易補修処置の実績※	図書・雑誌・新聞合冊資料	記録史料・公文書など	合計(冊)	毎葉資料(枚)
私立大学	12,513	1,783	14,296	518
公共機関	4,076	4,185	8,261	676
国立機関	17,666	2,250	19,916	2,070
国公立大学	1,762	348	2,110	3
企業アーカイブ	3,542	13	3,555	21
専門図書館	3,858	0	3,858	1203
修復工房	1,024	0	1,024	3
その他	13	0	13	
合計	44,454	8,579	53,033	4,494

※補修業務を開始した2008年2月~2023年3月末日までの累計処置数

中性紙保存箱の製作



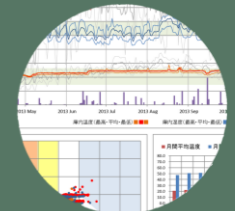
貴重な紙資料を守る中性紙の保存箱を製作します。脱酸性化処理や簡易補修処置と組み合わせることで、現物資料の長期的な保存性はさらに向上します。

- ① 保存箱は資料を光や埃から守り、湿度変化を緩和
- ② 脱酸や補修を組み合わせ、長期的な保存を実現
- ③ 資料の形状、材質、状態に即した保存箱を製作
- ④ 紙資料の長期的な保存に適した材質を使用



保存環境の調査

データロガーによる温湿度の解析とカビ対策、粘着トラップを用いた害虫のモニタリング等承ります。資料保存環境の改善をご支援いたします。



図書館資料保存アカデミー

図書館等における資料保存をテーマとしたセミナーを開催しています。過去のアカデミーも公開していますので、弊社HPをご参照ください。



YouTubeのチャンネル登録URL



書架と用品

書架や書庫は紙資料を保存する際に基本となる場です。質の高い書架や、丈夫で使いやすいブックトラック、そして資料保存に役立つ各種用品をご提案いたします。

